

平成30年度 品川区精神障害者ホームヘルパーステップアップ研修のご案内



品川区の委託事業として「平成30年度 精神障害者ホームヘルパーステップアップ研修」を以下の要領にて実施いたします。

本研修では、各界において第一線でご活躍の講師陣を迎え「障害の理解、障害者福祉制度、精神障害者の疾病、保健センター・保健師の役割と連携、精神障害者地域生活支援センターたいむの役割、事業者としての責務・苦情対応、精神障害のあるかたのホームヘルプサービスの原則と関係構築の基本、障害のある方との接し方の実際、介護計画作成のポイント、介護現場での実践的対応（ソーシャルスキルズトレーニング）」精神障害者HHSU研修障害者通所施設実習の合計8日間（22時間）の通学と盛りだくさんのカリキュラムとなります。

今年度も一回のみの開催となりますので、この機会を逃さぬよう、積極的なご参加、ご推薦をお願い申し上げます。

記

- 1. 目的** 本研修は、障害者総合支援法の理念に基づき、精神障害者の介護を地域社会で支えるために不可欠な訪問介護員の養成及び居宅介護のための知識や技術の普及を目的としています。品川区障害者福祉課の委託事業として平成18年から実施しているもので今回が12回目の開催となり「平成30年度品川区精神障害者ホームヘルパーステップアップ研修事業」として8日間にわたって実施します。
- 2. 日程** 平成30年12月12日（水）～平成31年2月6日（水）
※別紙日程表参照（全10科目15.5時間）
- 3. 会場** 講義：品川リハビリテーションパーク 8階
- 4. 対象者**
 - ・現在、精神障害者等のホームヘルプサービスに従事している方、あるいは今後従事する予定の方（品川区内在勤で全科目を受講できる方を優先します。）
 - ・ケアマネージャー、介護職員など精神障害者支援に関わる関係機関職員
- 5. 会費** 無料
- 6. 内容** 上記、研修カリキュラム参照
- 7. 募集人員** 20名（先着順）
- 8. 募集期間** 平成30年11月14日（水）～12月5日（水）（定員になり次第締切）
- 9. 申込方法** 別紙申込書（在勤証明・推薦書）を事業所ごとに取りまとめご送付ください。
- 10. 申込先** 特定非営利活動法人品川ケア協議会
事務局担当 飯田 TEL 03-5447-7225 FAX 03-5447-0880
〒140-0004 品川区北品川5-2-1 品川リハビリテーションパーク 8F

11. 研修カリキュラム

研修日表 ※日程・科目・講師等について、変更する場合がありますので予めご承知おください。

| 日程 | 時間 | 科目 | 講義内容 | 講師 | 場所 |
|-----------|-------------|---|---|--|-----------------------|
| 12月12日(水) | 18:10~18:35 | 開講挨拶 品川区の障害者福祉施策について | ●品川区の障害者福祉施策と制度改正など | 障害者福祉課長 松山 香里 | 品川リハビリテーションセンター 8F |
| | 18:35~20:45 | 障害の理解 ・身体障害 ・知的障害 ・精神障害 ・発達障害 | ●ホームヘルプサービスの利用目的 ●障害の特徴 ●どんなヘルパーになってもらいたいのか (やってはいけないことを中心に) ●最近の利用者からの苦情や感謝等 | 障害者福祉課 障害者相談支援担当係長 宮木 廉 | |
| 12月20日(木) | 18:15~20:15 | 精神障害者の疾病について | ●代表的な疾患の理解 ●向精神薬の作用、副作用 ●服薬確認の理解と促し | アーツクリニック大崎 医師 波多野 美佳 | |
| 1月9日(水) | 18:15~18:55 | 保健センター・保健師の役割と連携 | ●保健センター・保健師の役割の理解と連携 | 品川保健センター 保健師 笹嶋 明子 | |
| | 18:55~19:35 | 指定相談支援事業所「精神障害者地域生活支援センターたいむ」の役割 | ●品川区の精神保健福祉状況 ●サービス利用計画について ●ホームヘルプのすすめ方 | 精神障害者地域生活支援センターたいむ 施設長 湯本 麻美子 | |
| | 19:45~20:25 | 事業者としての責務、苦情対応 | ●ホームヘルパーの倫理 ●現場における基本マナーとルール ●苦情から得る学び | 品川ケア協議会 常務理事 飯田 信吾 | |
| 1月17日(木) | 18:15~20:15 | 精神障害のある方のホームヘルプサービスの原則と関係構築の基本 | ●精神障害のある方に対するホームヘルプサービス提供の原則と役割 ●統合失調症の心理学的理解 ●精神障害のある方との接し方 | 明治学院大学 准教授 森本 浩志 | |
| 1月22日(火) | 18:15~20:15 | 障害のある方への支援の歩み | ●障がいのある方への支援のあゆみを振り返る ●ホームヘルパーの援助の特徴 予防の視点に立った「かかわり方」や「接し方」 | 社会福祉法人福栄会 障害者相談センター 所長 藤野 けい子 | |
| 1月30日(水) | 18:15~20:45 | ホームヘルプの実際と介護計画の作成(グループワーク) | ●保健センター等関係機関との連携について ●介護計画作成のために必要な情報とは ●サービス等利用計画に基づく介護計画作成 | 精神障害者地域生活支援センターたいむ サービス管理責任者・相談支援専門員 (事業所より3名) | |
| 2月6日(水) | 18:15~20:45 | ソーシャルスキルズトレーニング | ●各人、困っている事の発表 ●担当利用者への接し方や思いの発表 ●今後どう接していきたいかの発表 | ソーシャルスキルズトレーナー 高森 信子 | |
| | 20:45~21:00 | 修了式 | | 品川ケア協議会 | |

////////////////////////////////////
<参加者の声>

昨年研修の全体感想において、多くのご意見をいただいている。一部をご紹介します。

「この研修を通して、自分の中の“精神”に対する固定概念がくずれました。今まで、間違ったフィルターを通して、覚えなくても良い恐怖を覚えつつのケアでしたが、今回を通して、ありのままの自分で、留意する所はもちろんしつつ、今後望んでいけそうです。」

「今年、痛ましい事件があり、障害者に対する考え方を見直すきっかけが必要とっていました。知らないうちにレッテルを貼っている自分の見方に気づくことができました。様々な角度から学ぶ機会を与えてもらえ本当に良かったです。」

「新しい視点・発見が多くあった研修でした。また、自分の支援のあり方を振り返り、反省する機会となりました。今後も、学びの機会を通じて、質の良い支援を目指していきたいと思えます。」

「実際に多くの方と接している職員の方のお話や実体験が聞くことができ、とても貴重なお話を聞けたと思います。今後、サービスに入る際には、これまで学んできたことを活かしてやっていきたいと思えます。」

.....
<実習講師からのコメント>

「イメージと違うことに気づいていただける機会になりよかったです。かもめ工房には、就労を目指している方だけでなく、居場所として利用している方もいます。社会と繋がるという面でも利用者にとって大事な場となっていると思います。」など、実習生一人ひとりに実習責任担当者からコメントをいただき受講生にフィードバックしています。

////////////////////////////////////
 以上